



かわもと小だより

令和8年3月24日(火) 文責：校長 星野 明洋

川本小の教育

ふるさとを原点に 豊かに学び たくましく育つ子どもの育成

自らすすんで学ぶ子

仲間・他者とかかわる子

たくましく生きる子

1年間 お世話になりました ありがとうございました

あたたかな日が誘われて、イズモコバイモの花も開き、春の訪れを感じるこの頃となりました。

今年度も、保護者の皆様や地域の皆様には、様々なことにおいてお願いすることも、ご心配をおかけすることも多々あったと思いますが、ご配慮いただいたこと、そしてご支援いただいたことで、教育活動を行うことができました。感謝申し上げます。

インフルエンザが流行し、閉鎖した学年も多く、かなり心配しましたが、子どもたちは楽しく真剣に取り組むことができました。また、3月19日には、卒業証書授与式も無事に挙行することができました。そして、今日、修了式を終え、令和7年度も終了しました。川本小学校を支えていただき、ほんとうにありがとうございました。

卒業おめでとう!

19日(水)に卒業証書授与式を挙行し、21名の卒業生が、川本小学校を巣立っていきました。3月に入り、インフルエンザが全体に広がっていったことから、予行練習なしで当日の式に臨みました。卒業生は終始、立派な姿とふるまいを見せてくれました。

【式辞より(一部抜粋)】

まず「感謝の気持ちを忘れない」ということです。

みなさんはこの十二年間で大きく成長しました。ただ、このように成長することができたのは、ご家族や地域の方々、仲間や先生など、多くの人々の支えや励ましがあったからです。これからも決して一人で生きているのではないということを心に刻み、いつでも感謝する気持ちを忘れず歩んでください

そして「夢をもち、挑戦し続ける」ということです。

みなさんには、未来に向けた夢があると思います。夢をもつことは、それに向けて努力し、自分を成長させることにつながります。ぜひ大きな夢をもってください。しかし夢は簡単にはかなうものではありません。だからこそ価値があるのです。夢をかなえた人すべてに共通することは、挑戦し続け、努力を惜しまないことだと思います。どんなことがあっても挑戦し続ける勇気をもって、夢に向かって行ってください。

最後に、「笑顔を大切にする」ということです。

みなさんの笑顔は、多くの人を明るくし、勇気づけ、温かい気持ちにしてくれます。みなさんは、どんなときも笑顔を忘れず、仲間を励まし、学校全体をやさしい空気で包んでくれました。その笑顔こそ、大きな力です。これから新しい環境に飛び込むと、不安や緊張を感じることもあるでしょう。そんなときこそ、笑顔を思い出してください。笑顔は、自分自身を前向きにし、仲間とのつながりを強くしてくれます。みなさんの笑顔が、これから出会う多くの人を幸せにし、みなさん自身の未来を明るく照らしてくれることを願っています。

本校を巣立っていった卒業生の中学校でのさらなる成長と活躍を期待するとともに、地域の皆様にも、今後とも温かく見守っていただきますようよろしくお願いいたします。

令和7年度の学校評価を実施させていただきました

昨年末に「児童アンケート」、「保護者アンケート」を実施させていただきました。保護者のみなさま、ご協力いただきありがとうございました。「職員評価」と合わせ、結果を分析し、改善に向けて検討していこうと思います。アンケートの結果と分析の主な内容等を紹介いたします。

○アンケートの結果は、全体的に高い肯定率となりました。その中でも、課題としては「学習に関すること」であると考えられます。特に、今年度の重点である「学び続ける児童を育む授業改善」「家庭学習」「読書」「学校図書館の積極的利用」について改善を図る必要があります。

○「授業改善」については、これまでも川本町の施策である「学び合い」の推進に努めてきましたが、児童が主体的に学び続けるための工夫、協働的に学びを深めるための工夫がさらに必要です。そのための授業における ICT の積極的利用や図書館の学習センター的利用について考えていかなければなりません。また、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、さらに授業研究を進めていく必要もあります。学び合いをベースにしながら、授業改善に努め、「自ら学び続ける子」「共同的に学びを深める子」を育てていきたいと考えます。

○家庭学習についても、上述したことと深い関係があります。学習内容を定着させる目的の課題に加え、主体的に学ぶための家庭学習の在り方についても研究していく必要があります。

○読書センターとしての図書館利用は高いのですが、家庭で本を読まないという傾向が見られます。今後は、保護者の皆様とともに「家読の習慣化」等の取組を考えていきたいと思います。

○教職員評価において「積極的な生徒指導」について課題が見られることがわかりました。日頃からの「児童理解」に一層力を入れ、集団の中にいる児童一人一人に適切な指導や支援を行なっていくことが必要です。そのためには、これまで以上に保護者の皆様との密な連携も必要となってきます。今後ともよろしくお願いいたします。

○全体を通して

今年度も、川本小学校の教育に対し、あたたかいお言葉を多数いただきました。本当に感謝申し上げます。本校職員は、皆様からのあたたかいお言葉を励みに、児童が「安全・安心・安定」して学校生活を送れるよう今後もさらに尽力いたします。

PTA 総会の折にもお話ししましたが、「児童を真ん中に置いて、学校・家庭・地域のそれぞれができることを確実にやり、手を取り合って育ていく。」ことが重要であると考えます。そのためにも、学校は、あたたかいお言葉を励みに、そしていただいたご意見について真摯に受け止めていこうと考えます。

いただいたご意見は、学校の改善に向けての思いや願いであると真摯に受け止めています。可能な限り、検討を重ね、総合的に判断をしながら取組について工夫し、改善を図っていこうと考えています。

今後も、学校・家庭・地域が連携・協働し、児童とともに育てていくため、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。本当にありがとうございました。

ありがとうございました!

今年度も、川本町地域婦人会の皆様よりタオルをたくさんいただきました。学校の美化のために、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

また、学校の教育に対し、温かく見守り、たくさんのお力添えをいただきましたこと、感謝いたします。本当にありがとうございました。引き続き、川本小学校をよろしくお願いいたします。